

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	氷見市における通学路の要対策箇所における安全の確保（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	氷見市												
計画の目標	小中学校の通学路において、交通事故が発生しにくい道路環境整備を進め、市民が安心して暮らすことのできるまちづくりを行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	149	A	149	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	平成29年度までに実施した通学路の緊急合同点検個所のうち、道路改良等の対策が必要とされる市道について対策率の向上を目指す。 通学路の緊急合同点検個所のうち道路改良を必要とする市道の対策率 (対策済み箇所数) / (要対策箇所数: 3箇所)	0%	33%	67%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	氷見市	直接	氷見市	市町村道	交安	(他)大野七分一線 大野~七分一	歩行空間整備(路肩拡幅) L=0.16km	氷見市						15	-	
	A01-002	道路	一般	氷見市	直接	氷見市	市町村道	交安	(他)大浦石坊線 大浦	拡幅整備 L=0.44km	氷見市							95	-
	A01-003	道路	一般	氷見市	直接	氷見市	市町村道	交安	(他)万尾4号線 万尾~十二町	拡幅整備 L=0.14km	氷見市							27	-
	A01-004	道路	一般	氷見市	直接	氷見市	市町村道	交安	(他)環状南線ほか 南大町~島尾	路面標示 L=3.4km	氷見市							12	-
												小計						149	
												合計						149	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 氷見市	事後評価の実施時期 令和6年9月
	公表の方法 氷見市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	通学路の緊急合同点検において、対策が必要とされた箇所について、歩行空間の確保など安全対策の工事に取り組んだ。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
小中学校の通学路において新たに発見された危険箇所については速やかに対策をたて、交通事故が発生しにくい道路環境整備を進め、市民が安心して暮らすことのできるまちづくりを行う。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	67%
	最終実績値	67%